

交差点改良により事故減少・渋滞緩和へ

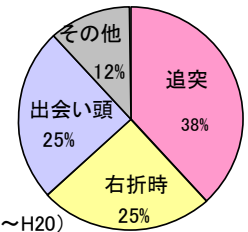
- ・右折車線の設置により、右折待ち車両の回避など危険な挙動を解消
- ・右折待ち車両に起因する渋滞も緩和

【位置図】

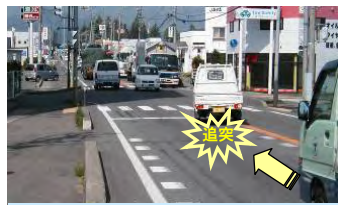


一般国道19号
跨線橋西交差点(長野県塩尻市大門七区)

死傷事故類型別発生割合



【対策前】



追突事故状況

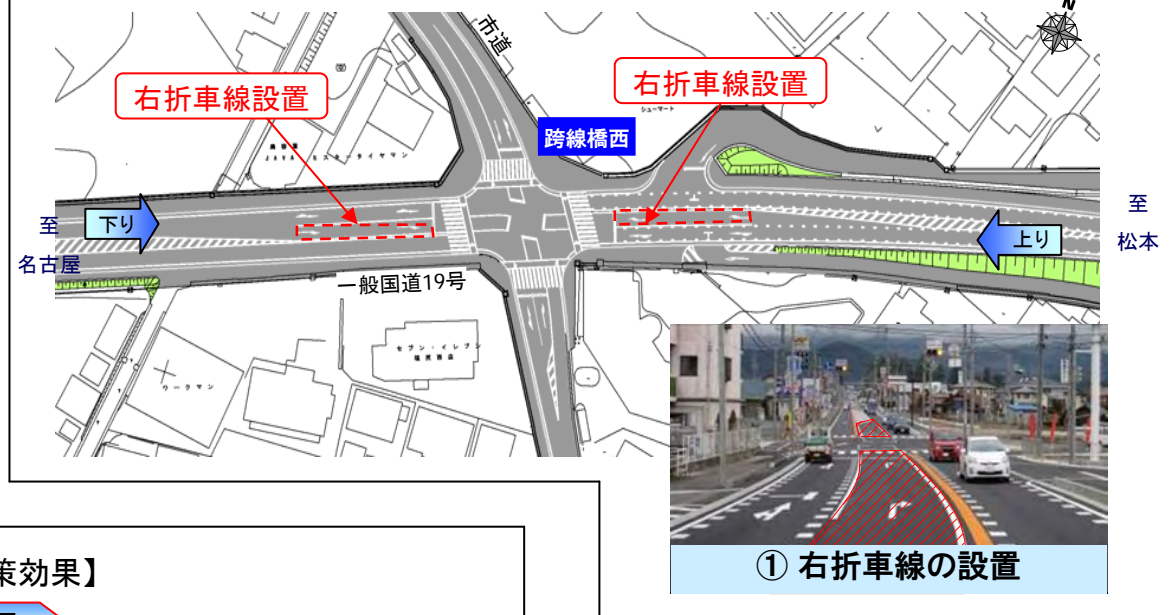
右折交通が多く、跨線橋から交差点に向けて下り坂が続くため、速度超過した直進車が右折車に対応できず、**追突事故が発生**



渋滞状況

上下線とも交通量が多い交差点で、右折車線が無いことから、右折待ち車両が長時間にわたり車線を閉塞するため、**渋滞が発生**

【対策内容】



① 右折車線の設置

【対策効果】

効果-1

右折車を回避するような危険な挙動がなくなりました



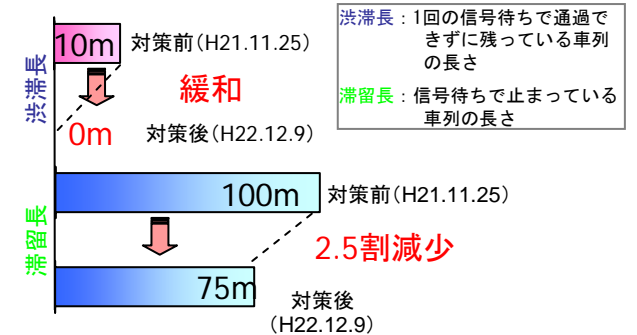
※午前・午後の交通量のピーク時間帯を含む前後1時間 (AM7~10、PM4~7 計6時間) における上下線での台数の累計。

飯田国道事務所調べ

交差点改良後、国道19号での死傷事故は発生していません。(H23.11.30現在)

効果-2

渋滞が緩和し、滞留長が減少



渋滞長：1回の信号待ちで通過できずに残っている車列の長さ
滞留長：信号待ちで止まっている車列の長さ

※午前・午後の交通量のピーク時間帯を含む前後1時間 (AM7~10、PM4~7 計6時間) における上下線での発生した渋滞長および滞留長さの平均値。

飯田国道事務所調べ